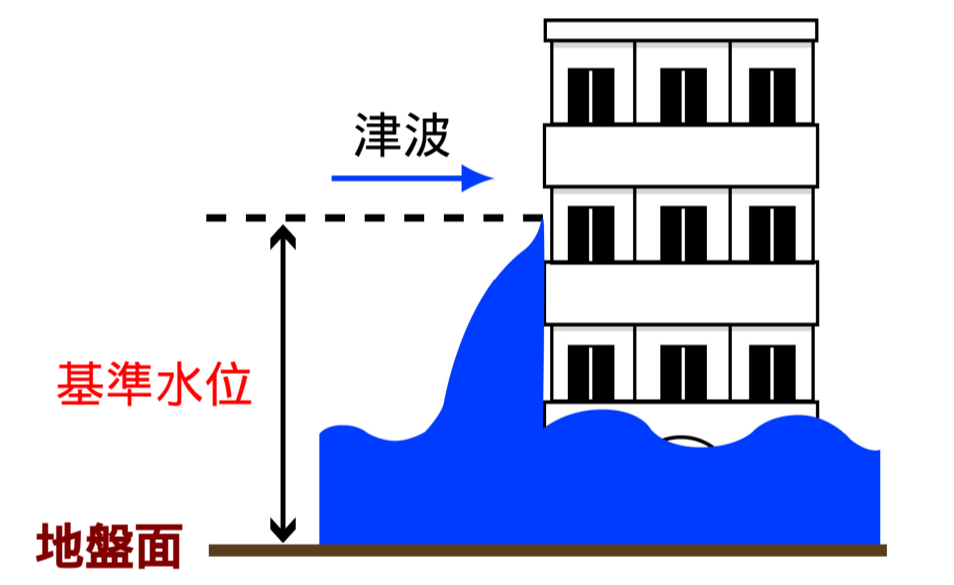


津波災害警戒区域の指定の公示に係る図書



【津波災害警戒区域】
 「津波災害警戒区域」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律123号（以下、「法」といふ））第53条第1項に基づき区域です。
 「津波災害警戒区域」は、津波浸水想定（法第8条第1項）を踏まえ、最大クラスの津波が発生した場合に、津波による人的災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき区域です。

【基準水位】
 「基準水位」は、津波浸水想定に定める水深に係る水位に建築物等への衝突による津波の水位の上昇を考慮して必要と認められる値を加えて定める水位で、津波の発生時における避難場所の高さの基準となる水位（法第53条第2項）に基づき水位です。
 「基準水位」は、地盤面からの高さ（メートル単位）で表示しています。（下図参照）



【背景地図】
 「背景地図」は、平成24年度の航空写真等を基に作成しているため、道路や建物などが現況と異なっている場合があります。

津波災害警戒区域 (基準水位)	基準水位 (単位 m)
市町村名	新宮市
図面番号	新-10

津波災害警戒区域 区域図

この資料は、新宮市長の承認を得て、同市所管成果
 新宮市地形図(1/2,500)を複製したものである。
 (承認番号)平成26年9月4日 新都建 第607号

縮尺
1:2,500

0 50 100 200m

告示番号	和歌山県告示第461号
告示年月日	平成28年4月19日